

評価の観点・観点の趣旨・評価方法 <技術科>

	観点	観点の趣旨	評価材料方法
I	知識・技能 (33%)	生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を身に附けている。	① 授業観察 ② 作品 ③ ノート・レポート ④ 定期考査
II	思考・判断・表現 (33%)	実践的・体験的な学習活動を通して、これから的生活を展望し、生活の中から生活と技術とのかかわりについて問題を見いだし、実践を評価・改善し、考察したことと論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に附けている。	① 授業観察 ② 作品 ③ ノート・レポート ④ 実験
III	主体的に学習に取り組む態度 (33%)	ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	① 授業観察 ② 作品 ③ ノート・レポート ④ 実験